**③-１**

**（令和４年度大学推薦特別選考）学内選考の応募者へ**

**１　学内選考の応募資格など**

○　応募資格（次の1）～3)を共に満たすこと）

1)　当該自治体（教育委員会）の「大学推薦特別選考実施要項の推薦要件」に該当する者

2)**・神奈川県においては、**「優」以上が５割以上であること。

また**「英語」においては、**TOEIC（IPテスト除く）730　点以上、TOEFL-iBT（インターネッ

ト版TOEFL）80点以上又は英検準1級以上の何れか1つのスコアや級の取得者。

**・横浜市の「国語」「数学」「理科」においては、**「優」以上が３分の１以上であること。

**横浜市の「英語」においては、**「優」以上が３分の１以上であること、英検準1級以上・

TOEIC（IPテストは除く)800点以上・TOEFL－iBT 80点以上のいずれかの級・スコアを有

する者（ただし、平成31年4月1日以降に取得したもの）

**・岡山市、滋賀県においては、**「優」以上が３分の１以上であること。

**・千葉県・千葉市においては、**「優」以上が８割以上であること。

**・大阪府、堺市においては、**「良」以上が８割以上でかつ「優」以上が５割以上であること。

**・豊能地区においては、**「優」以上又は「良」以上が7割以上であること。

**・大阪市の「数学」「理科」「技術」においては、**「良」以上が８割以上でかつ「優」以上が

５割以上であること。

**・大阪市の「英語」においては、**「良」以上が８割以上でかつ「優」以上が５割以上、

概ね1年以上にわたり海外の大学で「英語」を言語とした授業を履修し、英検準1級以上

相当の英語力を有すると認められること。

　　　　3)　当該自治体の教員を第一志望とする者

　　○　本大学からの推薦者となり、当該自治体（教育委員会）の教員採用試験に最終合格した場合、

合格辞退はできない。

　　○　学内選考の結果が出るまで、当該自治体の一般選考の出願はできない。

**２　学内選考の応募書類**

・　学内選考の応募書類は、次の３点（①②③）又は４点とする。

①　応募用紙（推薦書記載責任者の**印**）　　②　成績証明書　　③　誓約書

④　・大阪市の「英語」の応募者は「留学プログラム履修修了証明書（様式7）」と

英語の「資格に関する証明書の写し」（英検：合格証明書の写し・TOEIC：公式認定証の

写し）

・神奈川県、横浜市の「英語」の応募者は、英検・TOEIC・TOEFLiBTの級・スコアを証明する

書類の写し（ただし、横浜市は平成31年4月1日以降に取得したもの）

・　期日までに所属学部事務部へ提出すること。

**３　学内選考**

　・　学内選考は、**論作文と面接をオンライン（Zoom及びGoogle Classroomを活用）**で実施

**４　学内選考の合否結果の通知および手続き**

◎　学務部より、学内選考終了後、出来るだけ早く結果を、予め届け出た学生のメールアドレス宛に送ります。確認したら必ず確認済のメールを返送すること。

○　合格者

・　直ぐに推薦書記載責任者の先生に推薦書を書いてもらう。

・　当該自治体へ提出すべき他の出願書類（例、志願書、成績証明書、レポート等）とともに

揃えて、東大阪キャンパスの学生は、学務部（18号館1階）に提出する。その後、学務部

より自治体に出願書類を郵送します。

但し、東大阪キャンパス以外の学生は所属学部の事務部へ出願書類を提出する。

　　　　**・　大阪府の志願者は、学務部（又は事務部）へ「自己アピールシート」「写真票」「推薦書」を提出し、自ら電子申請（インターネット）による出願を必ず行うこと。**

* **大阪市の志願者は、学務部（又は事務部）へ「推薦書」「小論文」「受験者登録票」「受験票送付用切手票」を提出するとともに、自ら大阪市行政オンラインシステムによる電子出願手続きを行うこと。**

**・　横浜市の志願者は、学務部（又は事務部）へ「推薦書」を提出するとともに、自ら電子申請（インターネット）による出願を必ず行うこと。**

* **岡山市の志願者は、学務部（又は事務部）へ「推薦書」を提出し、「令和3年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項」に 定める出願手続きに従い、本人が出願書類を提出すること。**

　　　　・**滋賀県の志願者は、学務部（又は事務部）へ「大学推薦推薦書」「大学推薦自己PRシート」を提出し、4月中旬公表の「令和4年度滋賀県公立学校教員採用選考試験実施要項」に示す方法で本人が出願手続きを行うこと。**

　　　○　不合格者

　・　改めて、当該自治体を一般選考から受験する場合は、至急、自ら出願書類を取り寄せて、出願の締め切りに間に合うように、自ら自治体に出願すること。

**③-２**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **公立学校教員採用試験大学推薦特別選考** | **令和４年度大学推薦****学内選考応募用紙** |  |
| 推薦希望都道府県市名 | 　 | 　 | 　 |
| 希望校種（小・中・高等学校） | 　 | 教科・（科目） | 　 |
| 名　前 | 　 | 　 | 　 |
| 所属学部 | 　 | 学　科 | 　 |
| 学籍番号 | 　 | 　 | 　 |
| 携帯電話 | 　 | 　 | 　 |
| メールアドレス | 　 | 　 | 　 |
| 推薦書記載責任者・印 | 　 | 　 | 印 |

**注1**推薦書記載責任者とは、ゼミ担当教員または所属学部の教員とする。

**注2　推薦書記載責任者の先生には、「学内選考に合格したら、直ぐに推薦書の記載を依頼する」ことを予め伝えておくこと**

**注3**メールアドレスは、合否の連絡などに使用するので、正確に書くこと。

（読み間違いし易い記号等・・　i、l、1、o、0、r、n、「,」「.」-、\_　）

**③-3**

**近畿大学学長　様**

**誓約書**

私は、令和４年度教員採用選考試験における「大学等推薦者対象の選考」において、近畿大学の学内選考により推薦を受けた場合、以下の事項を厳守することを誓約致します。

記

1.　当該自治体の教員採用選考試験を必ず受験します。

2.　最終合格者となった場合は、当該自治体への採用手続きを必ず行います。

以上

令和３年　　月　　日

　　　　　学部　　　　　　　　　　学科　　　　　　コース・学籍番号

氏　名　　　　　　　　　　　　　　　印